

# 株式会社AIRMAN

**本社・工場** 新潟県燕市下妻生津3074 〒959-0299  
TEL:0256-93-5571(代) FAX:0256-94-7567

**東京本部** 東京都新宿区西新宿1-22-2 新宿サンエービル 〒160-0023  
TEL:03-3348-8563 FAX:03-3348-7241

**●建機営業部** TEL:03-3348-8566 FAX:03-3342-5966

**直需グループ** TEL:03-3348-8565

**●販売促進部** TEL:03-3348-8569 FAX:03-5322-8550

**海外営業本部** 東京都新宿区西新宿1-22-2 新宿サンエービル 〒160-0023  
TEL:03-3348-7281 FAX:03-3348-7289

**●建機営業部**

**北海道支店** 北海道札幌市中央区南一条東2-2-5 〒060-0051  
TEL:011-222-1122 FAX:011-222-1129

**東北支店** 宮城県仙台市宮城野区中野2-4-8 〒983-0013  
TEL:022-258-9321 FAX:022-258-8787

**北関東支店** 群馬県高崎市倉賀野町2465-15 〒370-1201  
TEL:027-347-5612 FAX:027-347-5613

**新潟営業所** 新潟県燕市笹曲 5-22 〒959-0117  
TEL:0256-97-3707 FAX:0256-97-3705

**東京支店** 東京都新宿区西新宿1-22-2 新宿サンエービル 〒160-0023  
TEL:03-3348-8563 FAX:03-3348-7241

**東京営業課** TEL:03-3348-8566 FAX:03-3342-5966

**千葉営業所** 千葉県千葉市中央区港町 12-6 〒260-0831  
TEL:043-223-1092 FAX:043-223-1096

**沖縄営業所** 沖縄県浦添市牧港 5-6-3 〒901-2131  
TEL:098-879-3311 FAX:098-879-3335

**西関東支店** 神奈川県相模原市中央区南橋本3-9-15 〒252-0253  
TEL:042-700-5020 FAX:042-700-5021

**静岡営業所** 静岡県静岡市駿河区東原6-25 〒422-8008  
TEL:054-264-1512 FAX:054-264-1513

**中部支店** 愛知県一宮市伝法寺5-10-2 〒491-0828  
TEL:0586-77-8851 FAX:0586-76-4192

**名古屋営業所** 石川県金沢市長田2-28-14 〒920-0043  
TEL:076-233-1152 FAX:076-233-1262

**大阪支店** 大阪府摂津市新在家2-32-13 〒566-0055  
TEL:06-6349-3631 FAX:06-6349-1141

**大阪営業課** TEL:06-6349-3631 FAX:06-6349-3651

**高松営業所** 香川県高松市春日町1648-2 〒761-0101  
TEL:087-841-6101 FAX:087-841-5761

**中国支店** 広島県広島市西区観音新町4-10-189 〒733-0036  
TEL:082-292-1122 FAX:082-292-1130

**九州支店** 福岡県大野城市御笠川6-1-2 〒816-0912  
TEL:092-504-1831 FAX:092-504-1839

**福岡営業所** 鹿児島県姶良市加治木町反土1442-8 〒899-5231  
TEL:0995-62-4166 FAX:0995-62-4018

**●産機営業部**

**東日本産機グループ**

**仙台産機課** 宮城県仙台市宮城野区中野2-4-8 〒983-0013  
TEL:022-258-9321 FAX:022-258-8787

**北関東産機課** 群馬県高崎市倉賀野町2465-15 〒370-1201  
TEL:027-347-5612 FAX:027-347-5613

**首都圏産機課** 東京都新宿区西新宿1-22-2 新宿サンエービル 〒160-0023  
TEL:03-3348-8566 FAX:03-3342-5966

**西日本産機グループ**

**名古屋産機課** 愛知県一宮市伝法寺5-10-2 〒491-0828  
TEL:0586-77-8851 FAX:0586-76-4192

**大阪産機課** 大阪府摂津市新在家2-32-13 〒566-0055  
TEL:06-6349-3631 FAX:06-6349-1141

**広島産機課** 広島県広島市西区観音新町4-10-189 〒733-0036  
TEL:082-292-1122 FAX:082-292-1130

**福岡産機課** 福岡県大野城市御笠川6-1-2 〒816-0912  
TEL:092-504-1831 FAX:092-504-1839

**直需グループ**

**直需課** 東京都新宿区西新宿1-22-2 新宿サンエービル 〒160-0023  
TEL:03-3348-8565 FAX:03-3342-5966

**電設・プラント課** TEL:03-3348-7244

**ホームページ** <https://www.airman.co.jp>

## ◆サービスセンター 株式会社 エーエスシー

**本社・東関東事業所** 埼玉県八潮市南後谷242 〒340-0831  
TEL:048-932-6401 FAX:048-932-6403

**東北事業所** 宮城県仙台市宮城野区中野2-4-8 〒983-0013  
TEL:022-259-0191 FAX:022-259-0120

**新潟事業所** 新潟県燕市笹曲5-22 〒959-0117  
TEL:0256-97-3603 FAX:0256-77-8989

**部品課** TEL:0256-98-0005 FAX:0256-98-0006

**北関東事業所** 群馬県高崎市倉賀野町2465-15 〒370-1201  
TEL:027-347-5625 FAX:027-347-5626

**西関東事業所** 神奈川県相模原市中央区南橋本3-9-15 〒252-0253  
TEL:042-779-9666 FAX:042-779-9668

**静岡事業所** 静岡県静岡市駿河区豊田2-1-33 〒422-8027  
TEL:054-270-9010 FAX:054-270-9011

**小池事業所** 千葉県木更津市築地1-1 君津製鐵所ビジネスセンター 311 〒292-0835  
TEL:0438-40-5588 FAX:0438-38-0789

**名古屋事業所** 愛知県一宮市伝法寺5-10-2 〒491-0828  
TEL:0586-75-5521 FAX:0586-75-5520

**金沢事業所** 石川県金沢市長田2-28-14 〒920-0043  
TEL:076-260-1071 FAX:076-260-1072

**大阪事業所** 大阪府摂津市新在家2-32-13 〒566-0055  
TEL:06-6349-3641 FAX:06-6349-3651

**部品課** TEL:06-6349-3670 FAX:06-6349-3671


**高松事業所** 香川県高松市春日町1648-2 〒761-0101  
TEL:087-844-8660 FAX:087-841-5761

**広島事業所** 広島県広島市西区観音新町4-10-189 〒733-0036  
TEL:082-297-3500 FAX:082-294-8320

**九州事業所** 福岡県大野城市御笠川6-1-2 〒816-0912  
TEL:092-580-8851 FAX:092-504-1055

**ホームページ** <https://www.a-s-c.net>

## ISO9001、ISO14001の認証工場で生産しています。



ISO 9001  
ISO 14001

ISO9001: JQA-0581

■本社工場 / 関連事業所 ■(株)ファンドリー

ISO14001: JQA-EM4670

■本社工場

今後も、安心してご使用いただける高品質の製品をお届けいたします。

**△安全に関するご注意**

- 高所作業車は法令により定期的な自主検査と作業開始前の点検が義務づけられています。
- 取扱説明書にしたがって、安全にご使用ください。
- 故障や事故を未然に防止するために、日常点検・定期点検を必ず行なってください。
- 本機は屋内専用機ですので、屋外では使用しないでください。
- 屋内であっても、強風や突風の当る場所で本機を使用しないでください。転倒の恐れがあります。

**高所作業車の運転には**

作業床高さが2m以上10m未満のものは「特別教育」、10m以上のものは「技能講習」の修了証が必要となります。

- このカタログは2026年4月現在のものです。  
仕様及び外観等は予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 印刷の関係上、塗装色など実際の製品と異なることがありますのでご了承ください。

**お客様技術相談室**



0120-07-6364

**AIRMAN** は(株)AIRMANの登録商標です。

**販売店**

---

## 高所作業車 ENTL/ENCLシリーズ



### 垂直昇降(シザース)型 高所作業車

# ENTL / ENCL シリーズ

作業床最大地上高 4.5m | 6.1m | 6.8m | 8.0m | 9.9m



機能性・利便性・安全性に、さらなる+ (プラス) を。

# SMART & SAFETY PLUS

高所作業車をご使用いただいているお客様の声や各種データを集計し、  
 装備の追加や機能を見直すことによって機能性・利便性・安全性を高めた待望の新モデルが登場しました。  
 “SMART(洗練・知的)”で“SAFETY(安心・安全)”な作業をお届けする高所作業車に、  
 機能性・利便性・安全性を向上させる、さらなる+ (プラス) によって進化しました。

無足場工法による設備・内装工事、メンテナンス作業などに最適な高所作業車。

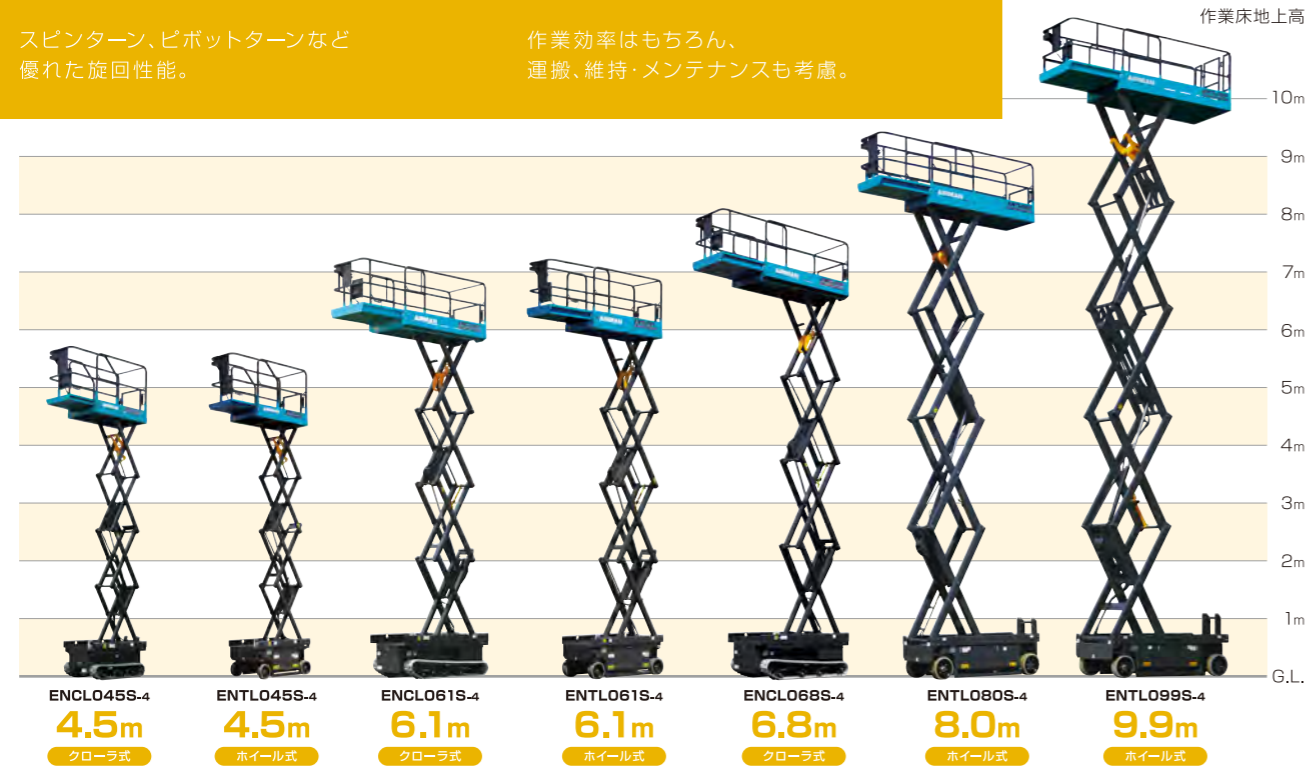
作業床地上高▷	4.5m	6.1m	6.8m	8.0m	9.9m
クローラ式	ENCL045S -4	ENCL061S -4	ENCL068S -4	—	—
ホイール式	ENTL045S -4	ENTL061S -4	—	ENTL080S -4	ENTL099S -4

## クローラ式 ENCL Series

スピントーン、ピボットターンなど  
優れた旋回性能。

## ホイール式 ENTL Series

作業効率はもちろん、  
運搬、維持・メンテナンスも考慮。



## おすすめポイント

誤操作防止機能を装備!

### フェールセーフ機能を採用の新操作方法

誤操作防止対策として、フェールセーフ機能を採用しました。電源投入後はニュートラル状態となり、「上昇下降」または「走行移動」を選択してから操作することで、誤操作を防止します。

#### フェールセーフ機能とは・・・

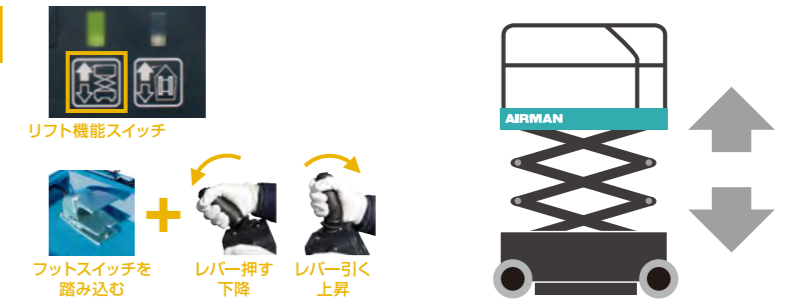
誤動作または何らかの障害が発生した場合、常に安全側に制御する機能のことです。

※イラスト部分はイメージです。  
※記載以外の操作方法もございます。詳しくはお問い合わせください。



### 上昇下降の操作方法

- ①電源スイッチを入れる
- ②上部操作盤の昇降・走行切替スイッチの「リフト機能スイッチ」を押す
- ③フットスイッチを踏み込み  
上部操作盤のトリガースイッチを握りながら操作レバーを操作する



### 走行移動の操作方法

- ①電源スイッチを入れる
- ②上部操作盤の昇降・走行切替スイッチの「走行機能スイッチ」を押す
- ③フットスイッチを踏み込み  
上部操作盤のトリガースイッチを握りながら操作レバーを操作する



移動操作が乗車せずに地上からでも行える!

### 1本レバー上部操作盤

2本レバーから1本レバーに変更したことで片手操作が可能。さらに操作盤は簡単に取り外しができるため、地上からの操作が容易に行えます。

傾斜地や高さが低い出入口をくぐり抜ける際などに便利です。

レバー操作制御: 特許出願済み



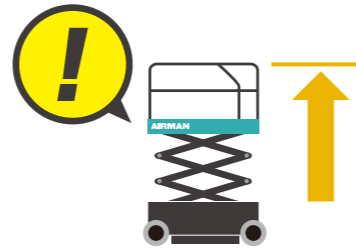
# おすすめポイント

繰り返し作業や挟まれ事故の抑制に!

## NEW 上端設定機能

最上端の高さを任意に設定が可能です。同じ高さでの繰り返し作業等の際に高さ調整が不要になりますので、作業効率が改善されます。また、天井の低い場所でも任意の高さで止まりますので、挟まれ事故の軽減にもなります。

「リフト機能スイッチ」を長押しすると  
現状の高さが最上端に設定されます。



すばやく移動する際に便利!

微調整など繊細な操作が可能!

## NEW 高速走行モード(走行) / 極低速モード(上昇・走行)

兎(うさぎ)ボタンを押している間は高速走行モードになり、すばやい移動が可能となります。亀(かめ)ボタンを押している間は極低速モードになり、高さの調整や壁寄せなどの繊細な操作が容易にできます。

「兎(うさぎ)ボタン」を押しながら走行すると  
高速走行モードで操作可能。\*上昇の速度は変わりません。

「亀(かめ)ボタン」を押しながら走行・昇降すると  
極低速モードで操作可能。



「高速走行モード」対象機種: ENTLO61~099S

立ったまま作業床が拡張できる!

## スライドデッキ 足踏み式ロック機構

従来機では手で解除していたスライドデッキのロックを、屈まず立ち上がったまま足踏みで解除可能になりました。楽にスピーディにデッキを拡張・格納できます。



足踏み式ロック機構で  
立ったまま解除可能



積み込みしやすい!

## 縦方向にフォークポケットを追加

横方向のフォークポケットに加えて新たに縦方向のフォークポケットを追加し、縦横方向からフォークリフトでの運搬が可能になりました。

\*縦方向でのフォークリフトの使用は、後方側からのみ可能となります。



新たに追加された  
縦方向のフォークポケット  
<運搬イメージ>



横方向の  
フォークポケット  
<運搬イメージ>

対象機種: ENCL045~068S / ENTLO45~061S

日常点検や整備の際に便利!

## 優れたメンテナンス性

4m/6mクラス(ENCL061/068Sは除く)はワンサイドメンテナンスを採用し、ENCLシリーズは車輪後方から、ENTLシリーズは車輪側面(片側)からのアクセスのみでバッテリーの毎日点検、交換作業も容易に行えます。8m/9mクラスも車輪側面から油圧ユニットを旋回させて引き出しが可能で、配管やモータなどが容易にメンテナンスできます。

### ENCLシリーズ



■4mクラス  
ENCL045S



バッテリー(後方)



油圧ユニット(前方)

■6mクラス  
ENCL061S/ENCL068S

\*バッテリーと油圧ユニットはそれぞれ車輪の前後に搭載。

### ENTLシリーズ



■4mクラス  
ENTL045S



■6mクラス  
ENTL061S

6mクラスは  
バッテリーを4個まで搭載でき、  
長時間の運転が可能になります!



バッテリー(左側面)



油圧ユニット(右側面)

■8m/9mクラス  
ENTL080S/ENTL099S

\*バッテリーと油圧ユニットはそれぞれ車輪の両側面に搭載。

旋回させて  
引き出し可能!

## 優れた機能や装備

### センター吊りフック

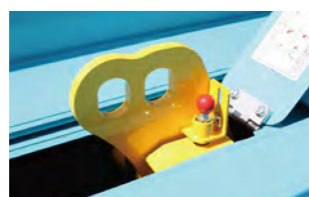
作業床の中心に備えたセンター吊りフックにより、トラックへの積み込みが簡単に行えます。

4トンユニック(2.9トン吊り) 積み降ろしOK

特許登録済

### さらに NEW 安全に考慮した構造を採用

センター吊りフックの半掛かり吊り上げによる落下事故を軽減するため、ロックをしないとセンター吊りフックを使用できない構造になっています。



吊り上げ部分



<積載イメージ>

### 防水構造 屋外保管OK

メンテナンス性と防水性を両立したフレーム構造により、電気部品を保護することで屋外保管が可能です。その防水性能は厳しい散水試験で実証済みです。

### 様々な安全装置を標準装備

緊急の際に停止させる非常停止スイッチや、降下させるための非常降下バルブに加え、リリーフバルブと圧力センサの二つの過積載防止装置や急降下防止機能など、様々な安全装置を標準装備しています。また、先進の運転支援装置もオプションとして選択可能となりました。



非常停止装置  
(非常停止スイッチ)



非常降下装置  
(非常降下バルブ)

### 安全装置

- 傾斜角警報装置
- 急降下防止装置
- 走行・昇降警報装置
- 過積載警報装置
- 非常停止装置(非常停止スイッチ)
- 非常降下装置(非常降下バルブ)
- 操作レバーガード
- 天井障害物検知装置 オプション
- ハンドガイド オプション

### モニタパネル

下部操作部にモニタパネルを装備し、

- 起動画面
- 標準画面
- 制限表示画面\*
- 故障表示画面

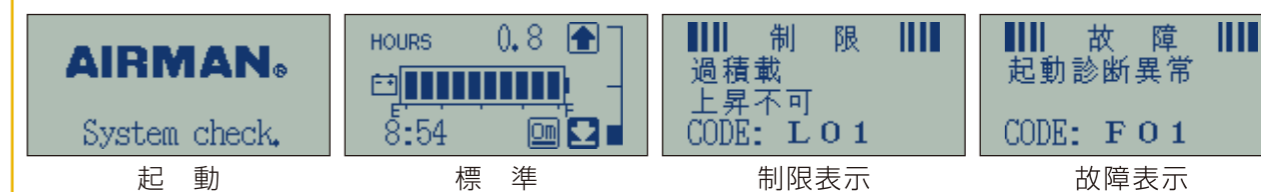
などの表示を行います。また、制限表示・故障表示は発生時、優先的に表示されます。

\*定格荷重を超える積載や走行モータの過熱などを検知した場合にモニタパネルに表示されて操作が制限されます。



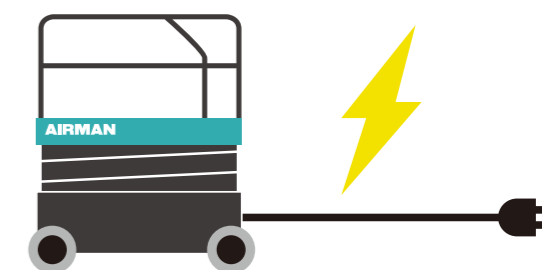
下部操作盤

\*画面はハメコミ合成です。



### インテリジェンスな充電

温度センサにより、バッテリーの温度を監視して適正な電流・電圧で充電を行います。外気温に応じた適切な充電電圧に調整することで、季節を問わずに安定した充電が可能です。充電器は交流100V/200V電源に対応可能です。



\*イラストはイメージです。

### 故障診断機能

異常を検知する電気回路を搭載。コントローラは各種センサが測定したデータを解析して、故障を診断します。故障を検知した場合は診断結果をモニタパネルに表示します。この診断結果を確認することにより、不具合対応、修理をより迅速に行うことができます。



\*イラストはイメージです。

# 充実のオプション 工場出荷時オプション

## 天井との挟まれ事故防止に! 天井障害物検知装置

作業床の上昇時に衝突物を検知するとブザー音を発報し、上昇動作を自動で停止します。レーザーとAIカメラの組み合わせにより、超音波センサーでは検知できない小さな衝突物を検知します。レーザー光は安全基準クラス1Mに対応しています。

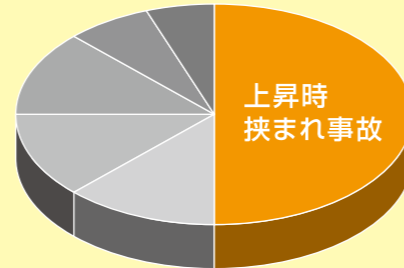
- 衝突物を検知
- 検知エリアは作業床の真上をカバー

※本装置は製造時対応オプションです。 ※イラスト部分はイメージです。

**!** 運転支援装置の検知情報は目安であり、安全を保証するものではありません。検知対象物や周囲の環境によって正確に機能しない場合があります。



国内の高所作業車における事故比率を見ると…  
作業床上昇時の挟まれ事故が **約半数** となっています。



作業床の上昇時の天井に挟まれる事故が最も多く、天井から突き出るボルトに突き刺さる事故例も報告されており、現場では様々な対応策を検討しています。

2019～2021年 当社独自の調査データによる

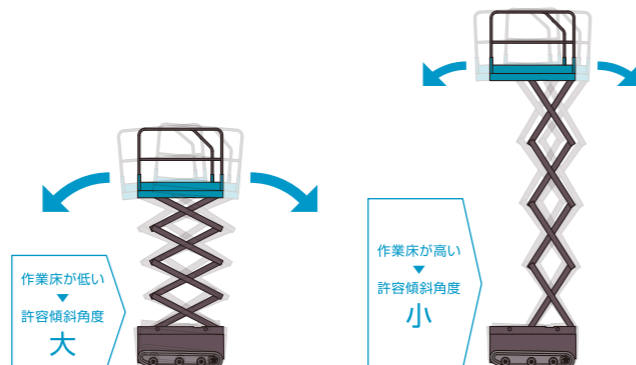
## 傾斜地での使用範囲が大幅に拡大! 許容傾斜角度 自動切替機能 L制御方式

作業床の高さに応じて許容傾斜角度の警報が自動で切り替わります。

作業床の高さ	ENCL045S		ENTL045S		作業床の高さ	ENTL080S	
	前後	左右	前後	左右		前後	左右
最下端～3.0m	3.5度	3.0度	4.0度	2.5度	最下端～4.0m	4.0度	3.0度
3.0m～最上端	2.5度	2.0度	3.0度	2.0度	4.0m～6.0m	3.5度	2.0度
					6.0m～最上端	3.0度	1.7度

作業床の高さ	ENCL061/068S		ENTL061S		作業床の高さ	ENTL099S	
	前後	左右	前後	左右		前後	左右
最下端～2.0m	4.0度	3.5度	4.0度	3.5度	最下端～3.5m	4.0度	3.0度
2.0m～4.5m	3.5度	2.5度	3.5度	2.0度	3.5m～6.5m	3.5度	2.0度
4.5m～最上端	3.0度	2.0度	3.0度	2.0度	6.5m～最上端	3.0度	1.7度



### NEW 傾斜地で 上昇可能な高さを表示

傾斜角度に応じて上昇可能な高さを上部操作盤のディスプレイに表示します。現在地(傾斜地)で上昇可能な高さが一目で判断できます。

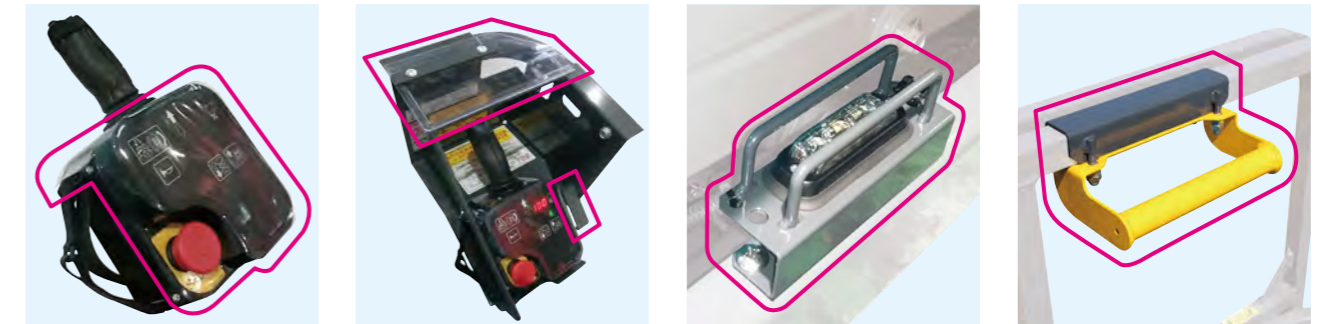


※本装置は製造時対応オプションです。 ※イラストはイメージです。 ※画面はハメコミ合成です。

「高さ表示ボタン」を押すと上昇可能な高さがディスプレイに表示。

## オプション・特殊仕様への対応表

様々なオプション・特殊仕様をご用意。



上部操作盤の  
塗装保護ビニルカバー

上部操作盤の防護カバー

フラッシュライト  
車両下部のフレーム部分に取付し、  
移動・上昇・下降時に警告灯を発光。

ハンドガイド  
作業床の手すり部分に取付し、  
手の挟まれ事故などを防止。

●: 標準装備	▲: オプション	■: 製造時オプション	—: 未設定
---------	----------	-------------	--------

	クローラ式			ホイール式			
	ENCL045S	ENCL061S	ENCL068S	ENTL045S	ENTL061S	ENTL080S	ENTL099S
2人乗り仕様	—	●	●	—	■ <sup>※1</sup>	●	●
バッテリー4個搭載	—	●	●	—	■ <sup>※2</sup>	●	●
L制御仕様(許容傾斜角 自動切替機能)	■	■	■	■	■	■	■
デルタQ製充電器	■	■	■	■	■	■	■
天井障害物検知装置(レーザー式)	■	■	■	■	■	■	■
上部操作盤	2レバー金属BOX	■	■	—	—	—	—
	1レバー樹脂BOX(1軸式操作レバー) +ターンSW	—	—	—	■	■	■
充電ケーブル延長	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
上部操作盤の塗装保護ビニルカバー	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
上部操作盤の防護カバー	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
下部操作盤の塗装保護ビニルカバー	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
フラッシュライト	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
ハンドガイド	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

※1 作業床高さは5.8mとなります。仕様変更に伴い、機体質量と全幅(車幅)が変更になります。

※2 仕様変更に伴い、機体質量が変更になり、充電器はデルタQ製になります。

